

# THE WEEKLY NEWS OF FUTTSU-CHUO

ロータリー：変化をもたらす



少年・少女の夢再び

Rotary : Making a Difference

RI 会長 イアン H.S. ライズリー

2017~2018

富津中央RC会長 石渡 鋼

国際ロータリー 第2790地区 富津中央ロータリークラブ 創立:1966/10/13 加盟承認:1966/12/12  
RI D2790 FUTTSU-CHUO ROTARY CLUB Organized : Oct./13/1966 Chartered : Dec./12/1966

## No.2499 第8回例会 2017. 8. 31 小雨

点 鐘：石渡 鋼 会長

進 行：白石 廣 副SAA

ソング：それでこそロータリー

お客様：富津中サッカー部顧問 松本祐滋 様

同主将 最上駿斗 君、同優秀選手 森田重哉 君

大貫中教頭 保坂典江 様

同三年生 山口紗可 さん、種市望里 さん

天羽中教諭 三瓶繁義 様

同三年生 千葉未岬 君

先々週少年サッカー全国大会で全国出場を果たした富津中松本先生と選手の皆さんと、図らずも富津市3大中学の皆さんにお越し頂きました。

これから3名の生徒さんに私の夢についての発表をして頂きます。またサッカー全国大会出場の報告も楽しみですが、その前に皆さんが今日ここに呼ばれて「ロータリークラブって何だろう」とお思いの方が多くと思い、少し宣伝をさせていただきます。

私たち会員は毎週ここで例会と言って昼食を食べながら、夫々の会員の発表やいろいろの会話を交わします。それは皆さんの教室とおなじです。しかし違うところはこの教室には卒業がありません。

40年50年間毎週のように出席している会員もいます。ロータリークラブは凡そ100前、アメリカで一人の弁護士がただ仕事をして居るだけでは寂しいと仲間4人で最初のクラブを創りました。それが今、世界で100万人以上、日本で10万人以上、この富津市にも約50名程います。世界共通の目標は小学生にも解りやすい「四つのテスト」を信じています。会員は皆この歯車のバッジを付けているので仲間ということが分かり、何処へ出かけても初めて会っても「やあ」と声を掛け合い親しくなります。また活動として海外との交換学生制度や留学派遣制度もありますので皆さんの近い将来にお役に立つこともあるかもしれません。

富津中の皆さんは早くも輝かしい夢を実現された訳ですが、限りの無いのが夢だと思います。どんな人間でも夢があるから生きられます、夢を無くしたら

### 会長挨拶

石渡 鋼 会長



皆さん今日は。今日は8月31日、単なる晦日では無く昔はとでも大変忙しい日でした。そう夏休みの宿題を先延ばしにした生来の怠け癖で、最後の最後までまとまらず慌て、後悔したものでした。

そんな貴重な日にも関わらずお招きしたのが、これから発表して頂く中学生の皆さん、まず大貫中は保坂教頭先生とお二人の発表者、続いては天羽中の三平先生と発表の千葉会員のお孫さん、そして

〒293-0043 富津市岩瀬 841-3

いち川旅館 Ichikawa ryokan

841-3 Iwase Futtsu-shi Chiba-ken,

Tel. 0439-65-0177 Fax. 0439-65-0178

URL <http://www.futtsuchuo-rotary.org>

Mail [home@futtsuchuo-rotary.org](mailto:home@futtsuchuo-rotary.org)



お終いという訳ですが、挫折という言葉も必ずついてきます。そんな時には今日ここにきて発表された晴れがましい日を思いだし、自信を取り戻してください。皆さん夫々の今後のご活躍を期待して挨拶とします。

## 富津中サッカー部全国大会報告



右から、顧問の松本祐滋先生、主将の最上駿斗君、優秀選手に選ばれた森田重哉君、それぞれが全国大会の様子、今後の目標について力強く報告された。



## 幹事報告

平野安照 幹事



1. 2017年9月のロータリーレート:1ドル=109円
2. 2790地区財団セミナー開催のご案内受領  
日時:2017年10月29日(日)  
13:00点鐘 16:30閉会点鐘  
場所:TKPガーデンシティ千葉  
対象者:会長、幹事、財団委員長  
登録料:1クラブ 3,000円
3. ガバナー公式訪問について  
富津中央RC・富津シティRC 合同例会  
日時:9月7日(木)合同例会 12:30点鐘  
※ 会長、幹事及び会長エレクト、副幹事は、  
10:30より懇談会に出席  
場所:いち川  
富津中央RC・富津シティRC 合同クラブ協議会  
時間:13:40~15:10
4. 袖ヶ浦RCよりクラブ活動計画書受領(回覧)

## 中学生「私の夢」発表

大貫中学校3年 山口紗可さん



私の夢は先生になることです。なぜ先生になりたいと思ったかと言うと、理由に二つあります。  
一つ目に自分の出会った先生がすごく生徒思い

の先生で、その先生みたいになりたいと思ったからです。

二つ目に父が小学校の先生で、話を聞いているとすごくやりがいのある仕事だと思ったからです。しかし、やり甲斐がある代わりに、苦労は多い仕事だと感じています。なぜ、父や先生方は大変な仕事をやっていけるのだろうかとは疑問になりました。

そこで昨年、二年生の時に職場体験では、ずっと行きたかった大貫小学校に行くことが出来ました。たった二日間でしたが、父や先生方の変な実感しました。私の中で先生はテストなどの丸付けをして、授業をするだけだと思っていましたが、想像以上に事務の仕事が多いことがわかりました。子供たちが帰った後もずっと仕事をしていました。私はずっと疑問であった『こんな大変な仕事なのに何故やっていけるのだろうか？』について大貫小学校の先生に聞きました。大貫小学校の先生はこう答えてくれました。『自分が大変な思いをしてでも、子供たちを幸せにしてあげたい。子供たちが、元気で幸せに楽しく生活をしている姿を見れば自分も元気になる。だから自分が大変な思いをしても良かったって思うんだ。』と、答えてくださいました。この言葉はすごく私の心に響きました。自分が犠牲になっても相手を幸せに出来る。その後にはきっと良い事がある。と、私は思いました。

私は生徒会本部副会長です。昨年度の生徒会本部の活動の中で『今年の三年生を送る会は、今までにない取り組みをする』と、言う話になり正直私は不安しかありませんでした。こんな難しい事やって成功できるのか？リーダーとして何がやれるのか？頭の中がいっぱいで混乱してしまいました。こんな時、あの言葉を思い出しました。『三年生の為に頑張れば、三年生は喜んでくれる。そして後輩達は今まで以上のものを創ってくれる』そう、思いました。

初めての取り組みは大成功でした。三年生は涙を流しながら喜んでくださいました。心から良かったな。そう思いました。先生と言う職業は簡単になれるものではありません。この夢を叶える為には、日々の努力が必要だと思いました。

高校生になったら、小学校から続けてきたバレー

ボールを続けチームの大黒柱になり、運動だけでなく将来に必ず必要な勉強もしっかりとやりたいと思います。『努力は必ず報われる。もし報われない努力があるのならば、それはまだ努力と呼べない』と、言う名言があります。この言葉は私のこれから関わる入試にピッタリの言葉だと思いました。この言葉を信じて、この夢を叶える為に地道に努力して行きたいと思います。

大貫中学校3年 種市望里 さん



私は、『将来の夢は何？』と聞かれて最初に答える事はいつも、『人の為になる職に就きたい。』と、言います。ですが、人の為になる職は、沢山あります。例えば、消防士・教師などの公務員や医師・看護師など、人の命に関わる仕事もあります。しかし私は、『物を作る仕事』に就きたいと思っています。物と言っても食べる物、着る物、建物など色々ありますが、私は、建築に興味があるので、家などの建物を作る仕事がしたいです。

私の父は、大工をやっています。私は、幼い頃から父の背中をずっと見てきました。時に怪我をしたり、時に遅く帰ってきたり。すごく大変な仕事なんだろうなと、思っています。しかし、大工であることに誇りを持ち、毎日働き続ける父の姿は、憧れであり、いつしか私の目標となっていました。小学校四年生の頃、私の将来の夢が大工さんになった事がありました。この事を父親に話したら『大工は女の子のやる仕事じゃない』と、言われました。当時、すごくショックを受けたのを今でも覚えています。この出来事がきっかけで、設計士という仕事があるということを知りました。

大工が家を建てる為には、まず、設計士が設計

図を書きます。設計図に沿って家を建てていると言うことは、設計図は、家を建てる為にとっても大切な物で、依頼者の夢を叶えるものであります。そこで、父から一言、『数学できたっけ？』と、聞かれました。内心、すごくドキッとしました。なぜなら、あまり数学は得意ではないからです。この事も含め、私は今、将来の夢に向け頑張っていることがいくつかあります。

まず、一つ目、数学を得意又は好きになることです。先ほど述べた通り、あまり得意ではなく、好きと言う程でもありません。そこで、数学を好きになることから初めてみようかと努力しています。

次に二つ目は、父の仕事をたまにですが、手伝っている事です。私の家は、父と、父の仕事仲間の方が建てていただきました。住みやすく快適ですが、母が外に洗濯物を干す場所欲しいという願いを持つようになりました。この願いから父が作業を行い私も少し手伝う事になりました。コンクリートで土台を作る事から始めました。そしてあっという間に作り上げてしまいました。作業の中でコンクリートを伸ばしたりする手伝いを率先して行うようにしました。このような事を努力し将来へ向け一日を過ごしています。父は『本当の夢には辿りつけなかったけど、この仕事は楽しいよ』と言っていました。私もこんな風に思えるような仕事に就きたいと思います。

天羽中学校3年 千葉未岬 君



‘My dream’

I’m going to talk about my dream in the future. In fact I’ve not decided my dream yet. So I can’t guess what I will be in the future now.

But there is one thing I want to do in the future. It is using English. I want to go abroad and work there

someday if I speak English better than now.

When I go abroad, I can learn a lot of things I can’t learn in Japan. Japanese culture is good. Also foreign culture is good, too. But they are different. So I want to go there to learn.

Actually I have been abroad. I went to China 4 years ago. I went there as a member of calligraphy delegates from Japan. I really enjoyed communicating with the people in other country there.

I think the people all over the world should know each other. Each of countries has each difference, so we must know that. I want to help them with that. But I’ve not decided to do that yet. I will learn many things. Also I will feel many things. And I will think about many things from now on. So I’m going to decide my dream by spending a lot of time from now on.

I hope that my dream will come true someday.

「私の夢」

今から私の将来の夢について、話したいと思います。とは言っても実は、まだ将来の夢は決まっています。ですから自分が将来何になるのかは、今は推測できません。

しかし、一つだけ将来やってみたい事があります。それは「英語を話す事です」。もし英語を今以上に話せるようになったら、何時か海外に行ったり、海外で働いたりしてみたいです。

海外では日本では学ぶ事が出来ない多くの事を学べます。日本の文化も良い。また、外国の文化もいい。しかし両者は違うものです。ですから、私は外国の文化を学びに海外へ行ってみたいのです。

実は私は海外に行った事があります。私は四年前に中国に行きました。そこへは、書道の日本代表として行かせて頂きました。その時に、他の国の人々とコミュニケーションが取れて本当に楽しかったです。

私は世界中の人々はお互いを知るべきだと思います。それぞれの国にはそれぞれの違いがあ

る。だからこそ知らないといけないのです。私はその手助けになれる事が出来たら良いなと思いました。でもそれを将来の夢として決めたわけではありません。これから多くの事を学び、多くの事を感じ、多くの事について考えるでしょう。ですからこれからゆっくり時間をかけて決めるつもりです。いつの日か、自分の夢が叶う事を願っています。

ここまでが先程の英語でのスピーチ部分の和訳です。この英語部分の原稿はあえて辞書等を使わずに、自分の知っている単語、文法のみで書き上げました。

私は先程も申し上げました通り、明確な「将来の夢」は決まっています。でも好きな英語だけは生かしたいと考えています。その為の第一歩として今は10月の英検二級の取得に向けて勉強しています。決して簡単に受かる級ではありませんが、自分の将来のために頑張りたいと思います。

私は今までに様々な習い事をさせて貰ってきました。今までに経験した習い事は、器械体操、水泳、サッカー、書道です。この中には今でも続けているものもあります。特に書道では先程も申し上げましたが、中国に派遣させて頂きました。当時小学生の私は通訳の人を通じてしか会話が出来ませんでした。その体験から、英語に少しずつ興味を持ち始めました。これが私が英語を好きになったきっかけです。

英語を含む私の今までに身に付けてきた知識や技能の多くは、自ら調べた事、習い事で学んだ事、そして博識な祖父から学んだ事です。祖父は数学や歴史などの豆知識などを良く教えてくれます。そのお陰で小学校の時には全くしなかった勉強に手を付けたと言っても過言では無いと思います。

こうした環境の中で育ち、今、受験生という人生の一つの岐路に立っているわけですが、いざ自分の将来について考えると、今の時点ではイメージしにくいです。しかしまだ時間はあるのでゆっくり少しずつ決めたいと思います。2020年、日本でオリンピックが開催されます。それに伴って日本への外国人渡航者が一段と増え、その後の日本は更に国際

化が進んでいくと思います。その未来の日本で当たり前になるのが外国人との交流です。もし自分が将来そういう場面に会ったら自然な英語で話して、国境を越えた文化の交流が出来たら良いなと思います。

最後に、「夢」についてですが、夢は叶わない事の方が多いかも知れません。だからこそ、未来を見据える前に、「今、この瞬間」を大切に生きなければいけないと思います。「今」を変えれば「未来」が変わるのです。つまり未来への入口は今なのです。素晴らしい未来を作るために、今、何をすべきなのか。私は、「挑戦」だと思います。どんな小さな事でも良いから、やってみる。出来ないかも知れないと思ってもやってみる事が何より大切だと思います。フランスの哲学者、モンテーニュはこんな言葉を残しています。

Whatever can be done another day can be done today.

いつか出来る事はすべて今日でも出来る。

これは、私の課題でもあります。つい「後でやろう。」だとか、「いつかできる」だとかを考えて、物事を先延ばしにしてしまう事があります。そう思う前に、まずやってみる。本当に大事なものは、出来る出来ないではなく、やるやらないなのだ、この言葉を知って考えさせられました。

ですので私があえて将来の夢をあげるのなら、「今」を大切に、どんな事にも挑戦できる大人になる事です。

Thank you for listening.

ご清聴有難う御座いました。



元大貫中学校長、高島治雄会員の謝辞

## 会員増強・退会防止セミナー報告

会員増強委員会 高橋裕之 委員長



皆さんこんにちは。先週末の8月26日(土)に開催された、『会員増強・退会防止セミナー』に石渡会長と二人で出席して参りました。パネルディスカッションとテーブルディスカッションの2部構成でした。

パネルディスカッションでは、地区会員増強・退会防止委員長のコーディネートのもと、歴代の委員長4名のパネラーにより地区内の増強の様子が報告されましたが、内容は趣味を通じての勧誘など、概ね当クラブの増強の取り組み方と同様でした。特筆すべきは、勝浦RCのように人口18,000人ほどの市にもかかわらず、会員数が40名程度いるクラブや、柏RCのように62名の会員中、女性会員が二桁もいるクラブが紹介された事です。

テーブルディスカッションは、各テーブル8クラブほどが、会長テーブル、幹事テーブル、委員長テーブルに別れてのものでした。どのテーブルでも大いに盛り上がり、ロータリアンの優秀さ、まじめさがあらためて認識できました。会員数の多いクラブ少ないクラブで、増強についての考え方の相違もあつたりして興味深かったです。また、意外な事に人口の多い分区で、大所帯のクラブと解散するクラブとが発生してしまう事も知りました。

宇佐見パストガバナーの総評の中で、分区の再編が検討されている旨も紹介されました。

何れにしても、活発な活動の為には、ある程度の会員数が必要だと思いますので、現在32名の会員を35名、40名と増やしていきたいと考えます。

## 会員消息

榎本守男 直前会長



病気療養中の黒川会員のお宅に、高橋会員、鈴木勉会員と共に御見舞に行ってきました。当日偶々黒川会員は定期検査で病院に行かれて留守でしたが、私が帰宅後すぐに本人から電話があり、経過を慎重に見極め中だが間も無く例会に出席できるようになるだろう、皆さんに宜しく、との事でした。

## ニコニコBOX

神子勝美 親睦担当部長

石渡 鋼 若いお客様を迎えて

平野安照 " "

高島治雄 " "

栗原典子 平均年齢(熱気?)がググッと上がりました

渡辺哲夫 " "

小野恒靖 " "

千葉一利 孫が卓話をさせて頂いて

\*渡辺 務 若い人をお迎えて。

楽天に入団した藤平尚真君のプロ初勝利をナマで見届けました。スタンドで大貫中校歌を歌いました

高橋裕之 白石幸久会員に米を頂いて

白石 廣 稲刈りが終わりました。SAA初デビュー

\* >1,000円 合計 11,000円

## 出席報告

平川恵敏 出席担当部長

区分	会員数	出席	欠席	MUp	出席率
今回	32/30	23	7		76.67%
前回	32/30	22	8		73.33%
前々回	32/30	22	8		73.33%